

文化芸術交流事業に必要な経費

市民青少年交流事業費

1. 人物交流事業費

(1) 受託事業 (アセアン)

2. 催し等事業費

(1) 市民青少年交流 (主催／派遣)

(2) 市民青少年交流 (主催／招へい)

(3) 市民青少年交流 (助成)

市民青少年交流事業費

1. 人物交流事業費 / (1) 受託事業 (アセアン)

「21世紀東アジア青少年大交流計画 (JENESYS Programme)」の一環として、東アジア首脳会議 (EAS) 加盟国から各界の第一線で活動し、次世代のリーダーとなりうる若者を招へい。

合計額 49,483,140 円

	事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
1	JENESYS次世代リーダープログラム (ESDグループ)	Kim Myoung Shin	Assistant Program Specialist, Korean National Commission for UNESCO	韓国	2010.04.11 ~ 2010.04.23	東アジア首脳会議 (EAS) 加盟国の社会各層・分野にわたりコミュニティ形成の将来を担う各国の若手リーダーを招へいし、対日理解と親日感情の促進を図り、将来にわたる知日派指導者の育成を目的とする。EAS加盟国における重要な共通課題についての議論等を行うことで、参加者同士が広域的連帯感を醸成し将来にわたる幅広い人的ネットワークの構築をめざす。「自然と文化による豊かな環境づくり：持続可能な開発のための教育 (ESD: Education for Sustainable Development) と環境教育」をテーマに同分野で実績を持つNGO・教育関係者、若手研究者、行政官を14カ国から24名招へい。水俣市立水俣病資料館、長崎県野崎島・小値賀島、京 (みやこ) エコロジーセンター、日本科学未来館等を訪問し、関係者と意見交換を実施
		Song Xi	Nature Education Project Officer, Friends of Nature	中国		
		Elisa Sutanudjaja	Teaching Staff, University of Pelita Harapan	インドネシア		
		Reza Fahlevi	Technical Staff, Environmental Impact Assessment Division, Ministry of Environment	インドネシア		
		Panchakneat Oeurn	Assistant to the General Director of Technical Affairs, Ministry of Environment	カンボジア		
		Sreyroth Heal	Technical Officer, Ministry of Environment	カンボジア		
		Chen Dexiang	Student, National University of Singapore	シンガポール		
		Kumaran Kephren Ayanari	Student, Tamasek Polytechnic	シンガポール		
		Nantawan Lourith	Dissemination Technical Officer, Ministry of Natural Resource and Environment	タイ		
		Watcharaporn Kaewdee	Lecturer, Faculty of Education, Chulalongkorn University	タイ		
		Lisa Ito Tapang	Program Coordinator, Center for Environmental Concerns (CEC) Philippines	フィリピン		
		Ratunil Casiano Oliver Patrick Talaroc Paderanga	Instructor, Silliman University	フィリピン		

市民青少年交流事業費

事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
	Haji Ryni Sofian Bin Haji Othman	Forestry Officer, Forestry Department Ministry of Industry and Primary Resources	ブルネイ		
	Muhammad Zul- Akmal Bin Haji Zainuddin	Education Officer, Ministry of Education	ブルネイ		
	Do Van Nguyet	Director, Live and Learn for Environment and Community	ベトナム		
	Nguyen Hue Phuong	Project Officer, Action Center for City Development	ベトナム		
	Nguyen Van Luan	Environmental Education Manager, Center of People and Nature Reconciliation (Pan Nature)	ベトナム		
	Chuah Chiew Yen	Environmental Educator, Water Watch Penan	マレーシア		
	Intan Sazrina Binti Saimy	Lecturer, Universiti Industri Selangor (UNISEL)	マレーシア		
	Ye Khaung	Project Manager, Friends of Rainforests in Myanmar (FORM)	ミャンマー		
	Jasmine Kaur	Senior Lecturer, Lovely Professional University	インド		
	Alexandra Hilvert	Teacher, Spensley St. Primary School	オーストラリア		
	Michelle Ann Gane	Project Manager, Institute for Sustainable Resources at Queensland University of Technology	オーストラリア		
	Lee Ja Yeun Alexandra	Ph. D. Student, University of Auckland	ニュージーランド		

市民青少年交流事業費

	事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
2	JENESYS次世代リーダープログラム (まちづくりグループ)	HAN, Myung Hee	Assistant Programme Specialist, Korean National Commission for UNESCO	韓国	2010.07.08 ~ 2010.07.20	東アジア首脳会議 (EAS) 加盟国の社会各層・分野にわたりコミュニティ形成の将来を担う各国の若手リーダーを招へいし、対日理解と親日感情の促進を図り、将来にわたる知日派指導者の育成を目的とする。東アジアにおける重要な共通課題についての議論等を行うことで、参加者同士が広域的連帯感を醸成し将来にわたる幅広い人的ネットワークの構築をめざす。EAS参加国15カ国から「まちづくり」の分野で実績を持つコミュニティ・デザインに携わる行政官、NGO職員、教員、大学院生、ボランティア関係者等25名を招へい。各国でリーダーとしての活躍が期待される参加者たちが「自然と文化による豊かな環境づくり：文化による環境を活かしたまちづくり (Community Design)」をテーマに東京、京都、高山、五箇山、金沢等を訪問し観光や町おこし、環境問題など多角的アプローチからまちづくりに取り組む自治体やNGO関係者と意見交換を実施
		WU, Lili	Managing Director, Beijin Cultural Heritage Protection Center (CHP)	中国		
		Muhammad Hatta	Secretary, Borobudur Tourism Network (jaker)	インドネシア		
		Rahmat Kurniawan	Head of Sub-Division of Spatial Planning, Land Use Planning and Environment, Batam Municipality	インドネシア		
		Rotha Chy	Deputy Chief of Foundation Year Department, Royal University of Fine Arts, Phnom Penh	カンボジア		
		Min Li Foo	Assistant Manager, (Research and Education), Preservation of Monuments Board	シンガポール		
		Wei Soon, Jeremy Ho	Post Graduate Student, National University of Singapore	シンガポール		
		William Tay Wei Xian	Post Graduate Student, National University of Singapore	シンガポール		
		Ladsena Chunyporn	M.A. student, Department of Urban and Regional Planning Program, Chulalongkorn University	タイ		
		Sribhudwong Peethakorn	Public Communication Officer, Bangkok Forum	タイ		
		Manalo, Michael Festejo	Project Director, Escuela Taller de Intramuros	フィリピン		
		Ramil Belleza Tibayan	Construction Project Manager, Design Coordinates, Incorporated	フィリピン		
		Ena Kartina Binti Haji Abdul Rahman	Lecturer, Institut Teknologi Brunei (ITB)	ブルネイ		
		Hajah Siti Ratayah Binti Haji Ibrahim	Lecturer, Institut Teknologi Brunei (ITB)	ブルネイ		

市民青少年交流事業費

事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
	Le, Thi Thanh Binh	Officer, Hue Monuments Conservation Center	ベトナム		
	Vi Dang Ha	Architecture and urban designer, Thai Thinh Capital	ベトナム		
	Noor Adeeb Binti Kamaluddin	Undergraduate Student, Universiti Teknologi Malaysia	マレーシア		
	Nurliyana Binti Rusli	Undergraduate Student, Universiti Teknologi Malaysia	マレーシア		
	Kyi Min Thu	Operation Officer, SEEDS Asia and Myanmar Engineering Society	ミャンマー		
	Yu Wai Yan Thein Tan	Post Graduate Student Member of / Myanmar Engineering Society	ミャンマー		
	Thanongsone Xaisongkham	Project Coordinator, Gender and Development Group (GDG)	ラオス		
	Thongdam Phongphichith	Co-Director, Sustainable Agriculture and Environment Development Association (SAEDA)	ラオス		
	Shuvojit Sarkar	Lecturer, School of Planning & Architecture (SPA)	インド		
	Ann Honywood Cartwright	Herritage Consultant (Assistant) / Master Student, City Plan Heritage / University of Sydney	オーストラリア		
	Amy Louise Young	Planner / Landscape Architect, Dunedin City Council	ニュージーランド		

市民青少年交流事業費

	事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
3	JENESYS次世代リーダープログラム (福祉グループ)	LEE, Unkyung ZHANG, Wei 曾我 幸代 藤原 航 Nathanael Elnadus Johanes Sumampouw Ramly Ali Aulia Hsu Yuh Wen (Xu Yuwen) LIN, Jingyi Ng Chiu Li (Huang Qiuli) KAO-IEAN, Surasak PUNSIRI, Bundith Richard Beniza de Villena Visitacion Espinosa Apostol Nguyen, Nhu Mai Anh Nguyen, Thu Hien	ユネスコアジア太平洋国際理解教育院 企画行政室 事業担当 心身障害者自立支援研究所 代表 聖心女子大学大学院 博士後期課程 (文学研究科人間科学専攻) 大学院生 特定非営利活動法人あしやNPOセン ター事務局 インドネシア大学心理学部 講師 (心 理学) ユニセフ (ジャカルタ) 子供の保護及び社会政策専門家 グレイス・オーチャード・スクール 教員 マインズ (MINDS) ソーシャルワー カー グレイス・オーチャード・スクール 教員 チュラロンコン大学教育学部 ESDイ ノベーションセンター 研究者 チュラロンコン大学教育学部 ESDイ ノベーションセンター 研究助手 美術教師・美術指導者協会 (ATALA) 代表 フィリピン障害者連合 (KAMPI) ナ ショナル・プロジェクト・コーディネ ーター リサーチセンター・フォー・ファミ リー・ヘルス・アンド・コミュニ ティ・デベロップメント プログラ ム・マネージャー ベトナム教育科学院 プログラム・オ フィサー	韓国 中国 日本 日本 インドネシア インドネシア シンガポール シンガポール シンガポール タイ タイ フィリピン フィリピン ベトナム ベトナム	2011.02.26 ~ 2011.03.09	東アジア首脳会議 (EAS) 加盟国の社会各層・ 分野にわたりコミュニティ形成の将来を担う各 国の若手リーダーを招へいし、対日理解と親日 感情の促進を図り、将来にわたる知日派指導者 の育成を目的とする。東アジアにおける重要な 共通課題についての議論等を行うことで、参加 者同士が広域的連帯感を醸成し将来にわたる幅 広い人的ネットワークの構築をめざす。 EAS参加国13カ国から24名の福祉に携る若者を 招へいし、日本からの若者を含む26名がプロ グラムに参加。各国でリーダーとしての活躍が期 待される参加者たちが「社会保障と福祉：社会的 弱者の自立と共生」をテーマに東京、北海道 (浦河)を訪問し、行政機関、NGO・民間団体 関係者と意見交換を実施

市民青少年交流事業費

	事業名	氏名	現職	所属国	期間	事業内容
		Chu Shi Wei	ユナイテッド・ボイス マーケティング・コーディネーター	マレーシア		
		Muhamad Khairul Anuar bin Hussin	教育省 教師	マレーシア		
		Ki Ling	社会福祉・救済復興省社会福祉局成人身体障害者訓練学校 校長	ミャンマー		
		Nan Mouk Seng	社会福祉・救済復興省社会福祉局サイガン盲学校 教頭	ミャンマー		
		Chitdavanh CHANTHARIDETH	労働社会福祉省国家社会保障局 公務員	ラオス		
		Vonglatsamy RATANAVONG	難民を助ける会 プロジェクト・スタッフ	ラオス		
		SHARMA, Boski	タマナ・スクール 教育専門家	インド		
		SARANGI, Rituparna	笹川ハンセン病財団 プロジェクト・オフィサー	インド		
		DUGGAN, Eliza Clare	連邦政府社会福祉省（家族・住宅・コミュニティサービス・アボリジニ関係省） ファミリーグループ行政官	オーストラリア		
		TRACTON, Sarah	チャーチヒル・トラスト チャーチヒル・フェロー	オーストラリア		
		McHALE, Kieran	ワークワイズ雇用斡旋団体 チームリーダー	ニュージーランド		
4	JENESYS次世代リーダープログラム （食料問題グループ） 【H23年度事業／準備】	—	—	—	2011.01.15 ～ 2011.03.31	第4期招へい事業（2011年6月実施）の準備経費

市民青少年交流事業費

2. 催し等事業費 / (1) 市民青少年交流 (主催/派遣)

諸外国の市民青少年レベルでの相互理解と友好親善を促進するため、市民青少年を日本から海外へ派遣し、視察・意見交換に加えシンポジウムや講演会等の機会を提供する。

合計額 14,559,571 円

	事業名	氏名	現職	対象国	共催・協力機関	期間	事業内容
1	日韓ブラストビート・プロジェクト (日韓若者交流)	松浦 貴昌 Y00, Hyobong	特定非営利活動法人 ブラストビート 代表理事 社会的企業ノリダン 青年事業チーム 共同代表	韓国	特定非営利活動法人 ブラストビート 社会的企業ノリダン 青年事業チーム	2010.09.01 ~ 2011.03.31	「主要都市向け戦略的文化集中発信プロジェクト(日韓新時代:未来へのコラボレーション)」のひとつとして、日本と韓国の大学生(相手国に留学中・滞在中の者も含む。コアメンバー11名)が合同で1つの模擬音楽会社を設立、音楽イベントをゼロからプロデュースし、その収益を自分たちで選んだNPOに寄付する国際社会教育プログラム。松浦貴昌(特定非営利活動法人ブラストビート代表理事)をはじめ、社会人メンターが学生にアドバイスを与えつつプログラムを進行。二度の合宿で企業理念やイベントコンセプト、役職、出演アーティストの選定について計画を立案・実行。プロジェクトの成果として2011年2月に大学生が運営する模擬会社が自らプロデュースした音楽イベントをソウルと東京で開催、終了後は「ふりかえり」を実施。(当初、ファシリテーターを務める教育/NPO関係者による報告シンポジウムを開催予定であったが、東日本大震災の影響でシンポジウム部分のみ2011年9月に延期)
2	日本教員韓国学 ワークショップ	池田 毅司 池田 良 宇津木 宏一 大西 崇 大濱 新 加藤 泰幸 金田 良史	北海道当別高等学校 教員 高松市立山田中学校 教員 茨城県立並木高等 学校 教員 北海道千歳高等学 校 教員 和歌山県立新翔高 等学校 教員 岐阜県立加茂高等 学校 教員 鹿沼市立北押原中 学校 教員	韓国	韓国国際交流財団	2010.09.26 ~ 2010.10.10	韓国国際交流財団が実施する韓日教育者交流事業(日本の社会科教員の韓国派遣)について、①日本での参加者公募、②事前オリエンテーション、③報告書作成部分 につき協力(23名参加)

市民青少年交流事業費

事業名	氏名	現職	対象国	共催・協力機関	期間	事業内容
	狩野 真理子	長生村立長生中学校 教員				
	黒澤 拓也	県立秩父高等学校 主幹教員				
	近藤 実	愛媛県教育委員会 事務局指導主事				
	杉山 崇裕	神奈川県立菅高等学校				
	関谷 雅樹	愛知県立幸田高等学校 教員				
	永井 林一郎	長岡市立西中学校 教員				
	永田 明	唐津市立佐志中学校 教員				
	福留 真一	長島町立獅子島中学校 教員				
	前田 大輔	福岡市立友泉中学校 教員				
	宮本 陽子	大分県立宇佐高等学校 教員				
	本山 英俊	熊本県立済々黌高等学校 教員				
	山田 義治	京都府立大江高等学校 教員				
	山中 一樹	曾於市立財部中学校 教員				
	吉井 哲	千葉県立千葉高等学校 教員				
	吉末 恭享	佐賀市立城北中学校 教員				
	六山 和弘	大村市立桜が原中学校 教員				

市民青少年交流事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	共催・協力機関	期間	事業内容
3	環境教育ふろしき レクチャー・ワー クショップ	安藤 直美 酒井 亜希子 福田 慶子	ふろしき講師／着 物礼法講師 ふろしき講師 ふろしき講師	米国 メキシコ	ロサンゼルス日本 文化センター 在デンバー総領事 館 在ポートランド総 領事館 メキシコ日本文化 センター	2010.07.01 ～ 2010.07.14	レジ袋の代替やリユース可能な包装材としての ふろしきという、日本独自の環境に優しい取り 組みを紹介する環境教育的観点と、日常生活に 根づく伝統文化としてのふろしきという日本文 化紹介の観点を組み合わせ、メキシコ(10.07. 01～07.07)及び米国(10.07.07～07.14)の一般 市民を対象としたレクチャー及び参加型ワーク ショップを実施

市民青少年交流事業費

2. 催し等事業費 / (2) 市民青少年交流 (主催/招へい)

諸外国の市民青少年レベルでの相互理解と友好親善を促進するため、市民青少年交流活動を幅広く展開する団体の関係者や、指導的立場にある専門家を日本に招へいし、視察・意見交換に加えシンポジウムや講演会等の機会を提供する。

合計額 47,067,370 円

	事業名	所属国	人数	期間	事業内容
1	中学・高校教員第1グループ	韓国 インドネシア ミャンマー フランス カーボヴェルデ コンゴ セネガル ベナン	5 5 10 5 2 2 4 2	2010.10.14 ~ 2010.10.27	各国の青少年教育指導者の日本の教育・文化に関する理解を促進し、自国の青少年の日本理解促進につなげるため、世界各国の中等教育に携わる教員（主として社会科、国際理解教育）等をグループで招へいし、日本の教育、文化、社会等の実情を視察し、関係者との意見交換の機会を提供 (8カ国35名)
2	中学・高校教員第2グループ	アフガニスタン イラク イラン モーリタニア	6 10 10 2	2011.01.27 ~ 2011.02.09	各国の青少年教育指導者の日本の教育・文化に関する理解を促進し、自国の青少年の日本理解促進につなげるため、世界各国の中等教育に携わる教員（主として社会科、国際理解教育）等をグループで招へいし、日本の教育、文化、社会等の実情を視察し、関係者との意見交換の機会を提供 (4カ国28名)

市民青少年交流事業費

2. 催し等事業費 / (3) 市民青少年交流 (助成)

日本と海外の市民青少年の相互理解を促進するため、日本の機関が実施または参加する事業（助成事業）、または、国際交流基金の海外拠点所在国の機関が実施する訪日事業（在外協力型事業）に対して、旅費の一部を助成する。

合計額 39,235,913 円

	事業名	対象国・地域	助成対象機関	期間	事業内容
1	日韓&タイ「空飛ぶ車いす」プロジェクト	韓国 タイ	空飛ぶ車いすを応援する会	2010.05.05 ~ 2010.11.30	日本の高校生が修理した車いすをタイに送り、日・韓、タイの学生が共同で点検、整備をして利用者に寄贈。今後タイで車いす修理、製造をするため基礎技術や工具、部品を提供する。9月3日から8日の間、日本と韓国からそれぞれ15名、12名の技術ボランティアと学生がタイの整備拠点、車いす利用者などを訪問するとともに、将来タイを拠点にメコン流域諸国にも寄贈を広げるためのネットワーク作りを実施
2	日韓青少年環境教育ワークキャンプ	韓国	特定非営利活動法人環境ネットワークくまもと	2010.08.05 ~ 2010.08.09	熊本県内で活動する環境団体「環境ネットワークくまもと」と韓国忠清南道の環境ネットワーク団体・機関（緑の忠南21推進協議会、忠南環境教育ネットワークなど）により、青少年を対象とした環境をテーマとするエコナレッジ・エクステンジ（環境知識・知見交流）型のエコキャンプを韓国忠清南道にて実施
3	日韓ユース・カンファレンス	韓国	財団法人日本YWCA	2010.08.14 ~ 2010.08.20	日韓ユース・カンファレンスは、30歳以下の女性が主体となり、両国が抱える問題に対し共に取り組んできたプログラム。独自の視点から青年の草の根交流を通じて信頼関係を築き、東北アジアの平和構築及びリーダーシップを育成することを目的に交流事業を実施
4	歴史的町並み保存における日韓市民まちづくり交流フォーラム「ソウル北村・奈良」	韓国	社団法人奈良まちづくりセンター	2010.08.28 ~ 2010.11.21	奈良県下において約30年にわたり市民参加のまちづくりを勧めてきた奈良まちづくりセンターが、日韓両国の市民レベルの相互理解、経験交流の発展を目指し、韓国（ソウル、北村地区）において市民レベルで歴史的町並み地区の保全、まちづくり活動を行っている北村文化フォーラムを相互訪問しフォーラムを開催
5	日韓こどもの絵を通じた交流事業	韓国	特定非営利活動法人国際教育情報交流協会	2010.09.01 ~ 2010.12.31	国際親善を深め、協力し合って明るい未来に向かって共に歩む心を育成することを目的に、古くから日本と関係の深い韓国慶尚南道の子ども達と東京の子ども達の絵を中心とした展覧会を慶尚南道昌原市で開催するとともに、両国の指導者によるフォーラムや日韓両国の子ども参加のワークショップを実施
6	日韓交流おまつり2010 in Seoulへの参加（唐子踊）	韓国	唐子踊保存会	2010.10.01 ~ 2010.10.04	日韓交流おまつりは、「おまつり」という文化を通して日韓両国民の市民交流、両国の未来を担う若者達の交流、そして隣国としての身近な地方同士の交流の場。2010年は「悠久の歴史と未来」がテーマ。より良い日韓関係の基礎を築く一助とすべく唐子踊を披露
7	日韓交流おまつり2010 in Seoulへの参加（高円寺阿波おどり）	韓国	東京高円寺阿波おどり連協会ひよっこ連	2010.10.01 ~ 2010.10.04	2005年日韓国交正常化40周年を記念して始まった「日韓交流おまつり」は6回目を迎え、両国を代表する文化・芸能を通して市民交流、若者交流を重ね、未来志向のより良い日韓関係を生み出す一助になりつつある事業。日本を代表する芸能のひとつ「阿波おどり」を紹介、韓国側との共演を実施

市民青少年交流事業費

	事業名	対象国・地域	助成対象機関	期間	事業内容
8	第5回日本沖縄県島民謡と大韓民国南部島民謡比較研究セミナー及び両国伝統芸能文化交流会	韓国	天のソリ・地のソリ	2010.11.19 ~ 2010.11.24	土俗民謡の世界化に向けて国際交流事業を行う任意団体<天のソリ・地のソリ>が、「第5回日韓島地方土俗民謡比較研究セミナー及び伝統芸能文化交流」に参加し、両国の土俗民謡を比較、島の民謡を中心に紹介
9	日韓子ども交流「カササギ交流 2011 釜山」	韓国	サンブリッジ国際交流協会	2011.03.24 ~ 2011.03.28	「日韓子ども交流」10周年記念事業として、日韓の子供達がホームステイしながらミニ留学、芸能交歓会、スポーツ交流などを実施
10	国際こどもアート・フェスティバル イン シンガポール 2011	シンガポール	特定非営利活動法人リトル・クリエイターズ	2011.03.31 ~ 2011.05.23	BTバディング・アーティスト・ファンズ (BTBAF) が2005年から開催している「アートキャンプ」と連動し、日本の子供たちが、ダンス、美術、歌等様々な創作活動を通じて、シンガポールの子供たちと交流
11	日本タイ青少年空手道交流相互理解促進事業	タイ	特定非営利活動法人一橋空手道一空会	2010.04.15 ~ 2010.09.15	日・タイ青少年が相互訪問して、日本の伝統的武道である空手道を共同して研鑽し、心技体に亘る人格形成と礼節を重んじ相手を尊重する精神を育成。異文化交流や両国産業経済への理解、更にこれらをテーマとするワークショップを開催することにより、両国の相互理解・文化経済交流の発展に役立て、市民交流の担い手を育成
12	ようこそタイ山岳少数民族の子ども達	タイ	特定非営利活動法人地球市民ACTかながわ/TPAK	2010.04.29 ~ 2010.05.07	タイ北部山岳少数民族の村にあるメートー中学校から学生及び教師を招へい。日本の中学校にて交流会、シンポジウム、異文化交流、一般家庭でのホームステイを体験し、両国の市民青少年間の相互理解と成長を目指す事業。これまでの国際協力活動から培ったアプローチを活かし、タイの中学生と教師からみた日本社会に対する気づきを発信させ、日本の再生について考える機会を提供
13	棚田保全と平和構築のためのアート・プロジェクト	フィリピン	アメント天然芸術研究所	2010.12.12 ~ 2011.02.01	森林破壊が著しく世界危機遺産に指定されているフィリピン、イフガオ州の棚田の村で、日本とフィリピンのアーティストが協力し、環境保全と日比の平和的關係構築のために、コミュニティの人々を対象としたワークショップと共同制作活動を実施。日比間の交流を深め、持続可能で平和な世界の実現への思いを表現し、住民の環境保全と平和への実践活動を促す事業
14	山の子供たち～日比交流・環境教育ワークショップ	フィリピン	コーディネエラ・グリーン・ネットワーク	2011.03.31 ~ 2011.05.21	山岳地方の先住民族の高校生たちが、日本の環境団体で環境教育ワークショップを受けて環境の大切さを学ぶと共に山岳地方が抱える環境問題を日本の若者に伝達。また、彼らが日本の山村でホームステイを行い、山村の抱える問題を知り、お互いの共通点や違いを知り、日比が共同で環境保全と文化保全のために活動していくための基盤づくりを行った
15	「東遊運動顕彰」日越交流事業	ベトナム	浅羽ベトナム会	2010.11.01 ~ 2010.11.09	20世紀初めインドシナの独立を目指して日本で学ぶベトナム青年の留学運動「東遊運動」の指導者ファン・ボイ・チャウの没後70年、及びチャウの恩人、浅羽佐喜太郎没後100年となる2010年に浅羽佐喜太郎記念碑の歴史をテーマに、ベトナムにて映像上映会、展示会を行うとともに、東遊運動顕彰碑や記念碑拓本を寄贈
16	ラオスの学校に教材を届けよう！	ラオス	特定非営利活動法人新潟国際援助学生ボランティア協会	2010.12.24 ~ 2010.12.30	新潟の学生が学校の垣根を越えて様々な国際協力活動の一つとして、日本とラオスの相互理解を目的に、新潟の小学生から高校生までの生徒の手を借りて作った教材をラオスに寄贈

市民青少年交流事業費

	事業名	対象国・地域	助成対象機関	期間	事業内容
17	「子どもの憩いの村」 in インド・スタディツアー8日間	インド	教育と環境の「爽」企画室	2010.08.01 ~ 2010.08.08	インドのストリートチルドレンのための自立支援センター「子どもの憩いの村」を訪問。現地の子どもたちに日本語や日本の文化を紹介する授業、音楽、スポーツ、ゲーム等の交歓したり、庭園・農園の作業をしたりしながら、両国の文化や習慣を相互に理解し、併せてオリッサ山地や首都デリーの庶民の生活に触れ、異文化を体験する機会を提供
18	ウォールアートフェスティバル 2011	インド	特定非営利活動法人ニラン ジャナ セワ サンガ	2011.02.19 ~ 2011.02.21	アートの可能性を子どもたちを通じて地域に伝えると共に、地元の学生・住民と協働して開催することにより地域活性化・自立支援をめざす。インドの最貧困州とされるビハール州の民間学校にて日印のアーティストが壁画を描く芸術祭及びワークショップを実施
19	国際環境ワークキャンプ	ネパール	秋田キャンパスネット	2010.09.15 ~ 2010.09.27	異文化理解、国際相互理解促進を目的に、ネパールの学生団体CGNNを秋田に招へいし、共同生活を送りながら有機堆肥を製造するコンポストセンターや農家などの先進事例を紹介するワークキャンプ、ワークショップ、スポーツ、ボランティアなどの活動を実施
20	自然の詩・生命の詩—ネパールの風を読む	ネパール	一般社団法人日本詩人クラブ	2010.12.03 ~ 2010.12.19	吟遊詩人として自然と民衆とともにあるマンジュール（Manjul：詩人）の講演やパフォーマンスを通し、地球の自然環境と「人々の暮らしと詩」について考察
21	第6回アジアの子供の夢舞台	中国（香港） 台湾 ネパール アフガニスタン	アジアの子供の夢舞台実行委員会	2010.09.20 ~ 2010.09.29	異なる文化と歴史をもつアジアの子供達の相互理解を目的に、東京都北区にアフガニスタン等4カ国から子供の舞踊グループなどを招へいし交流を実施
22	国際ボランティア・アジア広報サミット 2010	アジア地域区分 困難	特定非営利活動法人日本国際ワークキャンプセンター（NICE）	2010.10.29 ~ 2010.11.04	主に青少年が活動する国際ボランティアNGOの広報リーダー22名によるワークショップ、フィールドワーク、フェスタを行って、市民参加と官民協働を進めながら「PR協力網」を創設
23	多文化ワークキャンプ	アジア地域区分 困難	特定非営利活動法人多文化共生センター北九州	2011.01.14 ~ 2011.01.17	東アジアの人的ネットワーク構築を目的として、「アジアはひとつ」をテーマに東アジア各国の次世代を担う青少年が相互の文化・歴史等を学ぶ交流事業を実施
24	姉妹都市リトルリーグ・ベースボール交流プログラム	カナダ	岐阜リトルシニア野球協会	2010.07.20 ~ 2010.07.29	青少年の国際的な視野の涵養と国際相互理解の促進を目的に、カナダのサンダーベイ市で開催される姉妹都市野球大会に参加し、カナダ、米国、台湾チームとの親善試合や野球クリニック、合同練習、ホームステイ等を実施
25	青少年のサケ学習国際交流事業	カナダ	北海道サーモン協会	2011.03.26 ~ 2011.04.03	サケを介して環境保全の重要性を認識することを目的に、札幌市内の小中学生がカナダ・ブリティッシュコロンビア州第83学区（アームストロング町）において環境センターでの野外活動やホームステイを実施

市民青少年交流事業費

	事業名	対象国・地域	助成対象機関	期間	事業内容
26	2010年度 クレオールの夏プロジェクト「日米聴覚障害学生交流 2010」	米国	聴覚障害英語サークル・クレオール	2010.07.14 ～ 2010.09.30	障害の有無や国籍を越えた日米双方の学生の相互理解促進や国際的視野の醸成を目的に、北カリフォルニアのレイ高校の聴覚障害学生達を日本に招き、沖縄や東京の聴覚障害学児童達との交流・英語キャンプや、「広島原爆」についての学習・体験等を実施
27	水環境学習に関わる日米高校生交換事業	米国	滋賀短期大学	2010.07.22 ～ 2010.08.19	日米相互理解、異文化理解を目的に、滋賀県とミシガン州の高校生が日米両国で生活を共にしながら水質検査を中心とした環境学習し、報告書の共同作成等ミシガン州立大学との共催事業を体験
28	ろう社会への貢献活動・文化交流企画：日本におけるろう文化、ろう教育に関する調査・研究	米国	カリフォルニア州立大学ノースリッジ校	2011.01.05 ～ 2011.01.22	米国のろう者を対象に、コミュニティ・サービスと手話の社会教育を行っているカリフォルニア州立大学が、筑波大学・上智大学・Deaf Japan, Inc. と協力して日米交流を行う事業。米国の参加者は、各日本側受入機関でアメリカ手話のデモンストレーションや各種調査も実施
29	第3回メキシコ他3カ国囲碁文化交流	キューバ グアテマラ コスタリカ メキシコ	特定非営利活動法人囲碁国際交流の会	2010.11.10 ～ 2010.11.27	日本メキシコ交流400周年を記念して、メキシコ囲碁連盟の招へいにより、囲碁文化交流をメキシコ国立自治大学などで実施。その後、相互理解とネットワークの増進を目的に各国囲碁協会と協働し、コスタリカ、グアテマラ及びキューバの市民、学生らと囲碁を通じた交流を実施
30	日墨交流400周年記念大分演劇国際交流行事	メキシコ	ナデーシダ シーシーアイ ジャパン (Nadieshda C. C. I. Japan)	2010.12.02 ～ 2010.12.21	日本メキシコ交流400周年記念事業として、ミゲル・ヴァロン (VAYLON, Miguel A. :メキシコ人演出家)を大分県に招へいし日本人俳優や日本人学生に対してワークショップを行い、演劇公演を実施
31	日秘子どもワンダーアイズ環境写真交流	ペルー	ワンダーアイズプロジェクト	2010.04.01 ～ 2010.12.31	写真文化を通じて日本とペルーの市民青少年間相互理解と成長を目指し、ペルーのアマゾン流域、プカルパで、美術を通じて次世代に環境への意識を広げる活動を行っている絵画学校ウスコアヤールと協働し、子どもたちと自然環境に目を開く写真プログラムを実施。写真家2名が現地を訪問、ウスコアヤール学校を中心に活動
32	「イタリアで最も美しい村」協会フェスティバル参加及び「世界で最も美しい村」連合総会	イタリア	特定非営利活動法人「日本で最も美しい村」連合	2010.09.02 ～ 2010.09.08	「日本で最も美しい村」連合が「世界で最も美しい村」連合会に正式加盟することを記念し、「イタリアで最も美しい村」協会主催のフェスティバルに参加し、大鹿歌舞伎を公演。「最も美しい村」運動を通じた市民交流を推進
33	日本・ポルトガル修好150周年記念事業	ポルトガル	種子島火縄銃保存会	2010.11.15 ～ 2010.11.24	鉄砲伝来の取り持つ縁で種子島と友好関係にあるポルトガルを訪問し、11月20日から25日までポルト市で開催される第35回ジャパンウィーク2010年ポルトガル・ポルト（財団法人国際親善協会主催、国際交流基金後援）において火縄銃の試射を披露。また、友好関係の再確認と今後の絆を深めることを目的に、西之表市の姉妹都市ヴィラ・ド・ビスポ市を訪問して市民青少年との交流を実施

市民青少年交流事業費

	事業名	対象国・地域	助成対象機関	期間	事業内容
34	第1回平成遣欧使節団 in ポルトガル	ポルトガル	一般社団法人元気ジャパン	2010.11.18 ~ 2010.11.22	天正遣欧少年使節帰国後420周年、慶長遣欧使節団帰国後390周年、日本ポルトガル修好150周年を記念し、第35回ジャパンウィーク2010年ポルトガル・ポルトに参加し、剣伎サムライ・パフォーマンス等を実施。市民レベルで文化、芸術、食、観光、スポーツなどのテーマ毎に相互交流する場を創出
35	ウクライナ・スタディー・ツアー 2010	ウクライナ	特定非営利活動法人仙文化センター	2010.09.22 ~ 2010.09.30	日本とウクライナの大学生・青年を対象とした文化交流・平和教育のプログラム。多文化共生による相互理解の促進を目的に、日本とウクライナの大学生がペアを組み、キエフ市内の孤児院におけるボランティア活動やホームステイを行うとともに、学生同士のシンポジウム、文化交流会を開催
36	キルギス共和国青少年文化センター「セイテック」付属舞踊団「シャティック」日本招へい	キルギス	かわさき国際交流民間団体協議会	2010.11.25 ~ 2010.12.01	2005年から2008年にかけて行われた日本とキルギスの青少年相互交流事業を発展させるべく、キルギス人高校生からなる舞踊団「シャティック」のメンバー16名を招へいし、公演等を実施(2010.11.28)
37	教育支援NPO「ブレザ」とザダル大学による国際教育プロジェクトへの参加	クロアチア	みやぎDEネット Team Future	2010.08.02 ~ 2010.08.07	ヨーロッパ各国の人々が集う国際文化交流祭において、小学校の平和教育模擬授業や日本文化体験ワークショップ等を通じて日本の教育的手法を参加者に紹介するとともに、21世紀の子供達や若者達が創造的未來を築く力を育む教育的方法について他国の先進的事例を摂取
38	第12回青少年サハリン・北海道「体験・友情」の船	ロシア	北海道・ロシア極東交流事業実行委員会	2010.07.27 ~ 2010.08.02	サハリンより80名の青少年(小学生～大学生)を北海道(稚内、札幌)に7日間招へいし、独立心と日ロの国境を越えた友情を育むべく北海道の青少年との共同キャンプを通じ、文化・スポーツ交流、自主体験活動、ホームステイなどを実施
39	クラスノヤルスク文化交流訪ロ団派遣	ロシア	日本とロシアの友好親善を進める愛知の会	2010.09.05 ~ 2010.09.13	日ロ両国の相互理解を深め、今後の更なる友好と親善を深化すべく、ロシアのクラスノヤルスクを訪問しホームステイやホームビジット、キャンプを通じて互いの国の文化を体験
40	「絆」KIZUNAプロジェクト 2010 in Japan	イスラエル パレスチナ	特定非営利活動法人ピース・フィールド・ジャパン	2010.08.08 ~ 2010.08.20	未来へと繋がる平和な文化を作り上げていくきっかけとして日本、イスラエル、パレスチナの(16～19才の女子各4名。他に引率教師各1名)が山梨県清里、小菅村で約2週間共同生活を行い、土地の文化・伝統・自然を一緒に体験
41	コフレ・プロジェクト in Turkey	トルコ	コフレ・プロジェクト	2010.10.01 ~ 2010.10.08	日本国内で使いきれずに捨てられる化粧品を収集しトルコ国内で女性の自立支援活動へと繋げるコスメを通じた青少年交流推進のため、カウンターパートとなりうる現地NGOとの交流及びメイク・レッスン等のワークショップを実施
42	TIFA一日・土女性交流とセミナー	トルコ	特定非営利活動法人国際交流の会とよなか (TIFA)	2010.10.20 ~ 2010.10.29	日本とトルコの女性が持つ知識・経験を共有するために、トルコの教育関係者及び青少年を日本・トルコの友好の原点である和歌山県串本町に招へいし、教育問題・女性の生き方について意見交換を実施

市民青少年交流事業費

	事業名	対象国・地域	助成対象機関	期間	事業内容
43	第73回ポネル展と「ポネルのように手をつなごう」の旅	トルコ	水を考える女性会議	2011.03.10 ～ 2011.03.25	「ポネル(君)」は、同会議のマスコットキャラクター。トルコと日本の青少年同士の相互理解と地球人としての視野を養うことを目的に、日本から「水大使」(子供8名を含む12名)がイスタンブールを訪問。小学校等学校訪問やホームステイを行い交流すると共に、「水フォーラム」等を通じて水環境や水質保全に関して共に学び、併せて日本の子どもたちによるアート作品の展示(ポネル展:11.03.18～22)を実施
44	手をつなぐ子どもたち—パレスチナ・日本・レバノン—絵画と音楽によるコラボレーション	パレスチナ レバノン	特定非営利活動法人パレスチナ子どものキャンペーン	2010.04.01 ～ 2011.03.31	日本人の美術家と音楽家がレバノンを訪問、パレスチナ難民キャンプ等で子どもたちにワークショップを行うとともに、ベイルート市内のユネスコホールで作品展とコンサートを開催。それに先立ち日本でも子どもたちの絵画のワークショップを開き、その作品をベイルートで展示
45	第4回エコビレッジ国際会議 TOKYO	全世界区分困難	特定非営利活動法人ビーグッド・カフェ	2010.04.01 ～ 2010.07.30	環境に負荷をかけない生活の実践者と今後実践を希望する人への情報提供・相互学習の機会として「地球とつながるリローカライゼーション～都市の再生と農山村のエコビレッジ化～」というテーマで講演・分科会・ディスカッション・ワークショップを実施(2010.05.28～30)。米国、フィリピン、インドのエコビレッジ成功例も紹介し、国内活動の振興を模索
46	2010年「勇気と平和」日本語サミット	全世界区分困難	特定非営利活動法人ジャパン・リターン・プログラム	2010.06.11 ～ 2010.07.15	「勇気と平和」をテーマに、全世界から公募した外国人18名を日本に招へいし、福岡と東京にて日本語サミットを開催。国籍や文化の異なる同世代の若者が一堂に会し、日本の高校生・大学生とのディスカッションや、ホームステイ、伝統文化体験等の35日間のプログラムを通じて日本語で平和への思いを共有するとともに、日本から世界にメッセージを発信
47	世界コスプレサミット2010	全世界区分困難	世界コスプレサミット実行委員会	2010.07.31 ～ 2010.08.02	世界15国以上の国々から選抜されたコスプレを行う青少年を招へいし、日本の青少年とマンガ、アニメ、コスプレを通じた交流を実施。主要イベントである大須コスプレパレード(07.31)、世界コスプレチャンピオンシップ(08.01)に参加
48	PEACE ON EARTH プロジェクト	全世界区分困難	特定非営利活動法人ローハスクラブ	2010.08.01 ～ 2010.08.09	詩作を通じて平和意識の啓発に努めている詩人ギー・クレキー(CREQUIE, Guy:フランス)エルネスト・カーン(KAHAN, Ernest:イスラエル)等を海外から招へい。東京大学駒場キャンパスにおいて国際平和文化フォーラム「平和への新しいアプローチ」に出席(08.02)するとともに、広島・長崎で平和文化活動を実施